



いづみざき

平成28年
2月1日
発行

No.27

議会だより



輝く未来を子ども達へ



目次

2ページ 議会報告
3~8ページ 一般質問

9ページ 議会インフォメーション
10ページ 活動報告
〔表紙：泉崎中学校～活動写真～〕

平成27年 第4回12月定例会報告

会期：平成27年12月3日(木)
～12月11日(金)
議案：議案9件、質問2件、選挙1件
一般質問：12月8日(火) 6名



議案番号	提出議案	可否	
議案第58号	泉崎村行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例	原案可決	
議案第59号	泉崎村放課後児童クラブ条例	原案可決	
議案第60号	泉崎村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	
議案第61号	泉崎村役場庁舎建設事業役場庁舎建設本体工事請負契約の変更について	原案可決	
議案第62号	指定金融機関の指定について	原案可決	
議案第63号	平成27年度泉崎村一般会計補正予算（第4号）	原案可決	
議案第64号	平成27年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	
議案第65号	平成27年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	
議案第66号	平成27年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算（第1号）	原案可決	
質問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて 住所 泉崎字根岸前36番地の2 氏名 古宇田 築増	原案同意	
質問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて 住所 関和久字下町53番地1 氏名 兼子 春枝	原案同意	
選挙第4号	泉崎村選挙管理委員会委員及び補充員選挙について ●泉崎村選挙管理委員会委員 佐川博孝 (瀬知房) 中畑 満 (高屋) 大森伍郎 (太田川) 高崎 元 (踏瀬)	●泉崎村選挙管理委員会補充員 補充順位 1 緑川輝夫 (上町) 2 本柳隆夫 (桙内) 3 薄井幸男 (新田) 4 木野内竹彦 (上町)	承認
発議第3号	公立小中学校の教職員数の充実・確保のための意見書の提出を求めるについて	原案可決	

○陳情書第2号 公立小中学校の教職員数の充実・確保のための意見書の提出を求める陳情書

福島県教職員組合 中央執行委員長 角田政志 氏

一般質問

**鈴木 清美
議員**



一、新庁舎について

・新庁舎の内覧会について

鈴木 来年度の3月に新庁舎が完成することを村民が楽しみに待っていますので、具体的にお聞かせください。

総務グループ長 庁舎本体工事については、主な工事は平成28年1月末で終わり、

村民の方々に自由にご覧いただき渡しを受けてから内覧会として皆さんにご覧いただ

く時期ですが、想定として3月18日から20日までの3日間を想定しております。

村民へのお知らせの方法について、内覧会の前に広報誌の方に完成の内容等を併せて報告したいと考えて

いる。

鈴木 新庁舎落成記念式典に提案として財政再建の報告も入れることができないか。25年度に財政再建がなされています。村長が実際に各関係者にあいさつに回っている。財政再建のけじめが必要ではないかと感じたからこの質問をしておきます。25年度に全国でも再建団体から乗り切った泉崎村は全国でも珍しい、よく頑張った自治体ではと。当時、東日本大震災があり、

地震や原発の報道が大きくなっていました。財政再建を乗り切ったことが全国報道されることは間違いないと私は思っています。

村長も2期目の中で後半4年間の努力、基金の状況、

村長も村民の相談など取り組んだ結果、乗り切れたと思

います。他町村の議員と話す機会があつた時に泉崎とは合併したくないと私たちの前で堂々と言っていたことを覚えております。

泉崎から嫁をもらつても娘を嫁に出したくない話を実際に聞いたことがあります。

13年前には村民一人一人が本当に泉崎がどうなるか自分の考えをもつて中央公民館に集まり執行部と話し合った時期がありそれを乘り越えた、私は大変なことだと思います。東北本線で通かれた時に泉崎村と堂々と言えなかつたことを村長選の候補者へ手紙を出された女子高生の話を聞きました。その子も当時16歳位ですから今は30歳位になっていると思います。その方にも泉

崎は頑張ったと言えるのもう必要ではないかと思いますので落成式の時に組み入れて皆に知つてもらうことができますが、

村長お聞かせください。

村長 今般の内覧会については、意味合いからしても、その中の報告は難しい面

はあります。完成してから

落成式という形で記念行事での報告については是非、機会は設けたいと思ってお

ります。

私も出張等あるいは会合に行くときに県の方から出向いたいた当時の助役の方々も現状を非常に喜んでおりました。庁舎の落成式には是非、呼んでくださいと

いうお話をいただいております。再建については、本

当に村民を中心に皆が耐えます。再建に努力されて

25年度で完了することがで

て頑張ってくれた結果であります。

25年度で完了することができたので何らかの形でけじめをつけることを真剣にこれから考えていきたい

と思つております。

鈴木 実際に13年、小林村長が9年ですね。あとの4年間を行政運営した上で

結果であり、村長自分の考えでの4年間の達成といふことは大変素晴らしいことですので、職員さんたちも頑張って頂いて、落成式の横断幕の中に新築の庁舎とその下に財政再建達成入ることで経費をかけないでできるのではと思いますが、

村長お聞かせください。

村長 単なる落成で終わることなく、今落成だけで喜んでもるより経過も説明したい。13年間耐え、皆で頑張ったと思いますので、これにはお金もかかりませんし、

真剣に式典の中に組み込んでいた中身にするようになっていきたい。事務方に単なる落成だけじゃなく経過も含めた中身にするように考

えていきたいと思います。ご提案を感謝申し上げたいと

思います。

鈴木 村長今の話実行に移してもらいたい。泉崎のけじめをしっかりとつけた上で、これから的新庁舎での事務を事務の方々にお願いします。

一般質問

**田崎 能信
議員**



- 一、ふるさと納税について
二、パークゴルフ場の維持管理について

企画財政グループ長 本村
におきましても平成21年3月に愛郷基金条例を制定しまして平成21年度から基金の受付を始めさせていただいご質問のふるさと納税は26年度、27年度とも単年度別での納税額は幾らかとのことです。が平成26年度は年件122万4千円、27年度は年件途中ですが11月末現在で

質問通告の5項目、専門部署の設置について見解を求めるものです。

品は何かと考えると思いますが何かブランド品をつくれないか調査研究をすることでお札が人気であると言われているがふるさと納税した人も大きく得する制度である訳である。泉崎村の特産品は何かと考へると思いますが何かブランド品をつくれないか調査研究をすることで泉崎の地域の経済の循環で活性化につながるのでは。

企画財政グループ長 本村
におきましても平成21年3月に愛郷基金条例を制定しまして平成21年度から基金の受付を始めさせていただいご質問のふるさと納税は26年度、27年度とも単年度別での納税額は幾らかとのことです。が平成26年度は年件122万4千円、27年度は年件途中ですが11月末現在で

質問通告の5項目、専門部署の設置について見解を求めるものです。

町村中34番目となっているところです。5番目の質問のふるさと納税に関する専門部署の設置ですが現在の所、総務課企画財政グループで担当しております。税率に対する比率ベースでは泉崎村は46

と見て来て職員をそこに配置して専門的に考えて努力してくれるといった場合に、私は成果ができるということにはどうにも疑問なんですね。正職員をまわして専門職となつた場合、私はむしろ失敗するんじやないかと。いうくらいのことを考えています。

議員はどんなふうにお考えはないかとの質問ですが、ふるさと納税の元々の本旨から言って、やはり相手方があつて、納税があつて、我々が受けの立場であります。ただ、今色々と説明にあるように、議員もご承知のとおり全国では相当寄付金が多くなつて地域が活性化しているのも事実でありますので考へる時期に来ているのではないかと思ひます。専門部署を設置して効果があるかという問題があるのです。私は5年ちょっと

村長 専門部署を設置するところです。5番目の質問のふるさと納税に関する専門部署の設置ですが現在の所、総務課企画財政グループで担当しております。

田崎 地域のブランドや特産品、そういうものも育っていく必要もあるのかなど。泉崎村でブランド化を進めいくことが大事だなといふうに思う。一緒にブランドの研究開発を広げていくことが大事だなといふうに思つてます。

**産業グループ長 人件費一
人当たり220万円と想定し2
名分440万円。消耗品費、肥料、除草、殺虫剤等一式150
万円。水道光熱費30万円。
修繕費10万円。除草作業料
補助委託60万円。備品購入
費50万円。諸経費77万円9
千円加えて消費税合計1000万
円で、泉崎観光㈱に委託契約を締結しております。**

**田崎 パークゴルフ利用料
金500円の設定の経緯をおたずねしたい。**

ると思っております。お互に知恵を出し合つてうまく目標に達成できればいいのかなと思っております。

一般質問

飛知和良子
議員



一、人口減少対策について。

現状、わが泉崎村も同様であります。泉崎村の人口推移と子どもの出生率について。

二、村の管理地の対策について

一、人口減少対策について

企画財政グループ長 人口減少問題については、本村でも各種団体の役員など14名を構成メンバーとし、泉崎村地域創生人口減少対策委員会を組織し、様々な意見を聞き、現在検討中である。

飛知和 泉崎村は独自の取り組みを行っているか。

企画財政グループ長 少子化対策の一環として幼稚園入園前の児童、保護者を対象とした、なかよしクラブや幼稚園、保育所の第2子以降の保育料减免、今後も実効性のある施策を行う。

飛知和 泉崎村の人口推移と子供の出生率はどうか。

企画財政グループ長 昭和25年に6千957人から徐々に減り、昭和50年には5千924人と回復。今回、国勢調査で6千496人とまで減少傾向。また、年少人口0歳456人。昭和55年283人。平成27年の11月現在で13.9%と減少している。また子どもの出生率は平成14年には90人台、平成15年から20年には50人台、26年には47人と減少している。

飛知和 人口減少にはまず結婚をして子育てをするような魅力のある村づくりを。具体策として、婚活など、泉崎村独自に行ったらどうか。

総務グループ長 共同で計画している。今後は村独自で検討していくたい。

飛知和 子育て中の親と子どもとの交流場所として、オーブンに気軽に利用できるようなサロン風な場所として、旧庁舎の跡地に防災無線の

建物の中にお願いしたい。

村長 役場庁舎跡地建物の

利用というのですが、建物を補助金をいただきながら併用して、用途に地域の集会目的なもので使えるのだろうと思うので、サロン的なものにも併用できるようになります。

二、村の管理地対策について

飛知和 公的管理地の場所と現在の状況をお伺いしたい。

産業グループ長 墓地公苑、住宅団地、工業団地についてでありますが、墓地公苑は年に数回、職員による草刈り実施。墓地公苑については5年間で管理費2万5千円。このお金で管理していきたい。分譲地の管理は、年1回8月に職員による草刈り実施。また、分譲地の不在地主の所につきましては、文書で草刈り等の適正管理をお願いしている。工

飛地和 積極的にお金はかかるが、苦情はない。改善して頂きたい。

飛地和 全ての村管理地には、苦情も多くあるので改善していく。

村長 積極的にお金はかかるが、シルバー人材センターに委託などを考え、苦情のないよう調整していくたい。

飛知和 八雲ニュータウンの階段数カ所に手すりをつけて頂きたいとの高齢者の方々の要望であります。

村長 大至急調査をして、検討いたします。

飛知和 都橋の給食センターを下りてきた丁字路沿いの場所、午後8時頃に人身事故がありました。街灯が暗いのではないか。

村長 調査をして、返答致します。

(5)議会だより
平成28年2月1日



一般質問 白石正雄議員

- 一、情勢の認識について
- 二、踏瀬滝原地区の水道布設について
- 三、ゴミ戸別収集サービスの実施について
- 四、村内環境の整備について
- 五、旧(株)コーケン跡地調査について
- 六、村づくりについて

白石 憲法違反の安全保障法制関連法案が9月15日国会で可決。6ヶ月以内に施行される。この動きをどう受け止めているのか。今国民がそれぞれの立場で大きく声を上げなければ、ヨーロッパのように日本がテロ攻撃のためにされる危険があるのではないか。

村長 私は憲法違反問題あると思う。運用がなければ良いと思っている。日本は70年間平和できたのは、9条があつて平和主義を貫いてきたから。とことん話して合つて欲しいと思っている。

白石 村内の生産者米価が高い時期と比べて3分の1となり、村内の経済米価総収入が3分の1になつた。政府に米価を大幅引き上げる政策は見当たらない。今度はTPPでアメリカ産米やオーストラリア産米も輸入する事になる。

白石 村内生産品の売値が大幅に引き下がれば、生産者がどんなに努力しようとも生き残る道はなくなってしまう。村長はこの現状の中で村内の農業をどうしようと考えているのか。

村長 日本は工業国でありやむを得なかつたのではないか。5項目は除外ということで目標にしたが、8割方が関税撤廃。5項目も条件付きで合意されたようである。28年度政府がいろいろ事業を考えているようなので注目していきたい。

白石 踏瀬町浦から池ノ入滝原地区は水道敷設が行われておらず、今年の夏は井戸水が干上がり、生活に不便をきたす事態となつた。この地域は今後の発展が見込まれる地域であり、民間投資を呼び込むために、先行投資として水道などのインフラ整備に力を入れる必要があるのでないか。

白石 村を活性化する為には、住民参加で地域づくりを実践していく以外ない。全国にその実践例が紹介されている『百人委員会』の経験に学ぶべきではないか。

村長 研究して結論を出していきたい。

建設水道グループ長 平成25年5月から国道4号線は事故対策協議会を立ち上げ、郡山国道事務所などと交渉を進めてきた。現在、用地測量を進めており、平成28年度から用地買収し、平成29年度から工事を着手する。水道は4号線から佐川急便側に本管が埋設されており、以前から補助事業を探している。単独事業では負担が大きい。当地区の地下水調

白石 昨年12月議会で取り上げた、旧株コーケンメック廃工場の跡地調査結果報告を求める。

住民グループ長 場内への立ち入りについて法律に基づき、これまで県南振興局はじめ、県南保健所、県産業廃棄物処理課、泉崎村が継続して実施し、県南振興局と泉崎村は工場関係者3名に基づく改善要求と

交渉を継続している。
場内調査で廃液やメッキに使用した原材料薬剤などの存在を確認し、安全確保の為、関係機関と連携を取り対応するとともに監視している。

白石 工場内には危険なものがある。入ろうと思えば入れる。動きが鈍い。行動をとるべきだと思っている。危険なものは早くどこかに持つて行つて欲しい。

白石 村を活性化する為には、住民参加で地域づくりを作りたいと努力をしてきた。税収を増やす方法も考えていかなければならぬと思つてゐる。百人委員会も全國に学んでいきたい。先般14人で地域創生人口対策委員会が出来た。ここを核に広げていきたい。いろんな分野に広げて専門分野で議論していけば、良い知恵が出てくるかなと考えている。

般質問



一般質問

廣瀨英一

議員

二、
27年度各課担

二、役場新庁舎引 っ越しについて て伺う

廣瀬 27年度の各課担当事業において外部へ発注した事業の進捗状況、年間工程表の説明をお願いいたしま
す。

総務グループ長 手元に配
りました資料に基づいて説
明いたします。

今後、内装、建具取付け工事、外構工事等を進め、28年2月末完成を目指していきます。庁舎関連として、県防災システムの移転工事、家具等の備品工事については、庁舎の工事と並行して進め3月中旬完了を見込んでいます。

では、道路改良、舗装工事など6路線6事業、河川修繕工事1カ所、側溝敷設工事2カ所、水道敷設替え工事3カ所、農業集落排水事業最適化構想の、6事業が完了し、残り6事業は2月末の完了を見込んでいます。排水路整備工事と減速帯設置工事は、10月に発注済みで、12月中旬で完了見込みです。

26年度からの繰越事業でありますパークゴルフ場整備事業については、6月完成、3月末に完成予定。森林再生事業については、繰り越し分を12月中旬に、本年度分は28年3月中旬完成を目指しています。

除染対策グループでは、第2工区では道路、生活圈、森林等の除染を10月中旬に完了。第3工区では住宅、道路除染を12月中旬完了。大規模事業所の除染は、12月中旬完了を目指とします。

住民福祉課住民グループでは、防犯灯LED電灯への交換工事で、4期に分けて発注し、年度内完成を目指としています。防犯灯の新設工事については、12月中旬に発注し、1月に完成予定です。

教育課学校教育グループでは、中学校体育館天井落下防止工事設計は、5月に発注し、7月末に完了。同工事は、10月に発注し、2月末に完成を目指しています。

生涯学習グループでは、児童運動公園整備事業については、5月に完了。さ

き公園長寿命化対策事業計
画書策定業務委託について
は、6月に発注し、28年3
月中旬に完成予定です。

総務グループ長 予算がついたものはなるべく早く登注し、早く出来ることによつて住民サービスにつながると思いますので、事業の准図りながら進めまいります。

廣瀬 続いて、役場新庁全
引っ越しについて伺います。

総務グループ長 引っ越し業者に委託で行いますが、お渡しした一覧表で説明いたします。

府舎が2月末に完成しますので、家具の搬入を、3月7日から14日まで行い、府舎の全体が出来た段階で内覧会を行います。内覧会が終わった後に、本格的な引っ越しをします。書類の搬入を25日から28日まで。

パソコン等は、4月1日から3日に行い、4日から窓口関係の業務が開始されます。4月4日を開序日と考へており、開序日にはテープカット等の開序式を行います。開序後2回目の引っ越しとして15日ごろまでに進めます。落成式としては、4月末から5月上旬に考えております。旧序舎のお別れ式ですが、取壊し前に何らかの式を考えております。

それから、ATMですが、現在、東邦銀行、白河農協、白河信用金庫の3社の方で設置したいという事です。役場庁舎の敷地に建てたいとの事なので4月以降に場所等の確認をとつて建てるようになります。なお、建設費その他については、白河農協が代表窓口になります。

一般質問

**岡部 英夫
議員**



一、泉崎村の福祉について考える

- ・敬老祝金の復活について
- ・保育料（保育所・幼稚園）の軽減について
- ・現在の地方債の状況について

岡部 質問に入らせていただきます。泉崎村の福祉について考えると大まかな質問を出しておきましたが、9月の敬老会において思うことは、今泉崎村は、自主的財政再建も完了し26年度の決算においては2億円の黒字が出たとの報告がありました。自主的財政再建の途中は村長、村三役、議会議員の報酬削減、職員による給料の寄付がありました。が、敬老祝い金の廃止もあったことも事実です。村長、村三役、議会議員、職員の報酬は戻しておりますが、敬老祝い金は廃止のままであります。

自主的財政再建には、村民が一丸となり協力をして、我慢をした結果成し遂げられたことだと思います。震災復興金のためとはいえ役場庁舎も2月には新庁舎が完成し健康増進の場としてのパークゴルフ場も完成しておりますが、財政再建の為に努力、我慢した村民にもう少し何かできないかと思います。

そこで、お尋ねします。

ことは、今泉崎村は、自主的財政再建も完了し26年度の決算においては2億円の黒字が出たとの報告がありました。自主的財政再建の途中は村長、村三役、議会議員の報酬削減、職員による給料の寄付がありました。が、敬老祝い金の廃止もあったことも事実です。村長、村三役、議会議員、職員の報酬は戻しておりますが、敬老祝い金は廃止のままであります。

お年寄りには敬老祝い金の復活はできないか、また若い方々の子育てのために保育所、幼稚園の保育料の軽減化はできないかお伺いします。

福祉グループ長 敬老祝い金の復活についてお答えします。

平成11年度の敬老祝い金は70歳以上の方1人に対しまして5千円を支給し支給総額は468万円でした。白河市、矢吹町、西郷村、中島村などは対象年齢や方法は様々ですが支給しております。泉崎村は敬老祝い金の支給を停止しておりますが、70歳以上の対象者には3千6百円分の温泉入浴券、千元相当の記念品を支給しております。今後敬老祝い金の支給には、多額の予算が必要となりますので財政担当課と協議してまいりたいと考えております。

お年寄りには敬老祝い金の復活はできないか、また若い方々の子育てのために保育所、幼稚園の保育料の軽減化はできないかお伺いします。現在保育所、幼稚園の保育料は、第3子以降を無料とし第2子を半額にしています。なお、免除を受けた場合には村内に住所があるほか、そのほかにも条件があります。平成27年度の免除額は、保育所、幼稚園の保育料を合わせて1千85万6千円になります。近隣の町村では中島村が幼稚園児全員の保育料の完全無料、及び保育所入所児、全員の保育所保育料を無料化しています。泉崎村が、保育所と幼稚園の保護者負担を全額免除した場合に必要な追加経費は、先程言いました、1千85万6千円と合わせると合計3千787万5千120円になります。以上です。

少子化対策の為にも、もう少し軽減できないか、村長の考え方を聞いて質問を終ります。

村長 お応えします。岡部

議員は、少子化問題、福祉問題を考えた時に実行すべきだとの意見とあります。まず、敬老祝い金、温泉入浴券3千6百円はよそよりも少し多いのかと思っており替えて、全部というはどうかと思っておりますが、議会の理解を得ながら議論の対象にしていきたいと思います。それから保育料の問題、中島村は今非常に注目されています。泉崎村もこれに習わざるを得ないかと思つております。少子化対策何とかやりたく思っています。保育所、幼稚園の保育料の無料化を考え、まず、全員入園の幼稚園から始め、次に保育所と考えています。岡部議員の指摘は非常に残っておりますので、できる方法を皆さんで考え

学校教育グループ長 保育

自主的財政再建には、村民が一丸となり協力をして、我慢をした結果成し遂げられたことだと思います。震災復興金のためとはいえ役場庁舎も2月には新庁舎が完成し健康増進の場としてのパークゴルフ場も完成しておりますが、財政再建の為に努力、我慢した村民にもう少し何かできないかと思います。

お年寄りには敬老祝い金の復活はできないか、また若い方々の子育てのために保育所、幼稚園の保育料の軽減化はできないかお伺いします。

少子化対策の為にも、もう少し軽減できないか、村長の考え方を聞いて質問を終ります。

10月22日(木)議員研修

福島県町村議会議長会主催の研修会がビックパレットふくしまにおいて開催されました。



10月28日(水)視察来庁

宮城県大郷町議会
教育民生常任委員会 8名



町民福祉の向上についてのテレビ
マのもと、心豊かな村づくりを目
標に掲げる泉崎村の取組みや状況
の実績・課題・展望についてを調
査するため、宮城県大郷町議会教
育民生常任委員の皆さんが来庁さ
れました。

- ・員数の充実
- ・確保を図ることが必要である」



12月3日(木)
常任委員会報告

定例会終了後、経済文教常任委員会に付託された、福島県教職員組合から提出のあつた公立小中学の教職員数の充実・確保のための意見書の提出を求める陳情書について、審議いたしました。

審議の結果「子どもたち一人ひとりに対応した教育を推進し、保護者をはじめとする地域住民からのニーズに応えるためにも、教職

- ・員数の固定化
確保を図ることが必要である」
ことを強く要望すべきであると採択となりま

した。

「議会中継（録画）及び会議録検索システムが利用できます。」

*会議の様子や会議の内容が記録されております。泉崎村のホームページからご覧ください。

泉崎村ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

◎映像閲覧延べ件数：映像 4,1851件(月／62.5件) ◎会議録 3,565件(月／54.0件)

次期定例会のお知らせ！

3月3日(木)からの予定です。

一般質問は3月10日(木)の予定

——傍聴にお越しください。——

議会活動報告

- 10月 6日 第3回泉崎村議会臨時会
21日 国道4号4車線化整備事業中央要望
22日 町村議会議員研修
28日 宮城県大郷町議会視察来庁
- 11月 2日 国道4号矢吹・泉崎地区事故対策協議会地方要望
6日 百歳高齢賀寿贈呈式
11日 町村議会議長会全国大会（～12日）
15日 ふくしま駅伝選手応援
19日 国道4号矢吹・泉崎地区事故対策協議会中央要望
26日 国道4号4車線化期成同盟会地方要望
30日 議会運営委員会

議会だよりNo.26において漢字の誤りがありました。P8の、
・白河地方広域市町村圏衛生組合議会
議員のところ、正しくは、
議員となります。
訂正しお詫び申し上げます。

IIお詫びと訂正II

福島駅伝 選手応援



おめでとう！！
村の部1位

一生懸命走り、襷をつなぐ選手の
応援に今年も議員一同、駆けつけま
した。
2年ぶりの優勝！そして一生懸命
に走る姿に感動をいたしました。
選手、関係者の皆さんお疲れさまで
した。



2015. 11.15(日)

委員会
編集委員会
員
編集・発行責任者
鈴木 飛知和良子
岡部 小林 星一
清英夫 勝衛一
美 鈴木 盛利



社会科の授業

「私たちの生活と政治」

泉崎第二小学校
6年生